

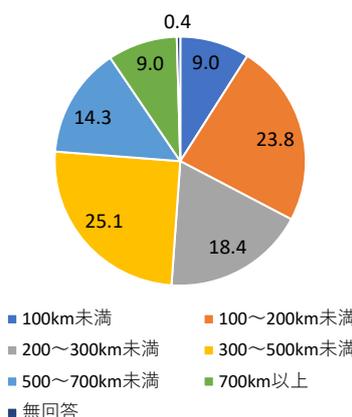
トラック運転者アンケート結果

全国統一宣伝行動等で集約したアンケート結果。223人分

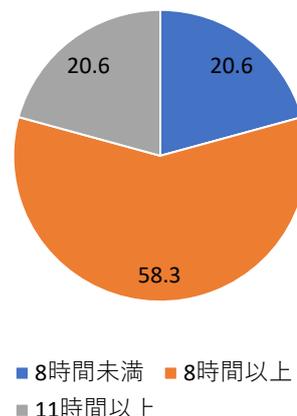
4月7日を中心にとりくんだ建交労全国トラック部会による全国統一宣伝行動においてアンケート活動を実施しました。

今回のトラック運転者アンケートは問いを7項目に整理し、トラックステーションやSA・PAで休憩するトラック運転者との対話をよりおこないやすくしてとりくみました。

問1. あなたの一日の走行距離は約何kmですか？



問2. 前日（前回乗務）から休息期間は何時間ですか？平均でお答えください。



問3. 休息期間が自宅以外の場合、睡眠・休息場所はどこですか？



問1では「1日の走行距離」をうかがいました。もっとも多い回答が300～500km未満で25.1%を占め、次いで100～200km未満が23.8%となりました。すべての回答の平均では340kmで、中・長距離運行をおこなっている運転者のアンケート結果となります。

問2では「前日（前回乗務）からの休息期間」についての問いとして、58.3%が8時間以上の休息期間が確保されている一方、改善基準告示違反に当たる8時間未満の休息期間が20.6%にもおよんでいる結果が得られました。また、問3の「睡眠・休息場所」では、休息期間が自宅以外の場合、93.5%が「主に車両内ベッド」であるとし、車

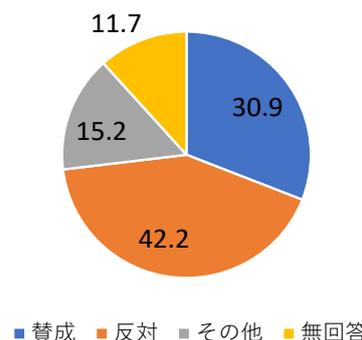
両内ベッドでの休息が常態化していることがわかります。

改善基準告示については、問4の「改善基準告示が改正され2024年4月に適用」されることの認知は86.1%で広く周知が進む一方、問6「物流の2024年問題」に対する意見については、時間外労働が短くなることに賛成との回答が30.9%、反対が42.2%となりました。

2024年4月に適用される改正改善基準告示について、関係通達やQ&Aなどを含めてどれほどの内容の理解が進んでいるのかを確認する必要があります。

別紙の自由記載を含めてご確認ください。

問6. 「物流の2024年問題」に対し、どのようなご意見をお持ちですか？



トラック運転者アンケート 総合集計結果

日付 2023.5.12

集計数 223

問1. あなたの一日の走行距離は約何kmですか？

実数 構成比

		実数	構成比
1	100km未満	20	9.0
2	100～200km未満	53	23.8
3	200～300km未満	41	18.4
4	300～500km未満	56	25.1
5	500～700km未満	32	14.3
6	700km以上	20	9.0
	無回答	1	0.4
	平均	340 km	

問2. 前日（前回乗務）から休息期間は何時間ですか？

平均でお答えください。

実数 構成比

		実数	構成比
1	8時間未満	46	20.6
2	8時間以上	130	58.3
3	11時間以上	46	20.6
	無回答	1	0.4

問3. 休息期間が自宅以外の場合、睡眠・休息場所は

どこですか？

実数 構成比（※）

		実数	構成比
1	主に車両内ベッド	159	93.5
2	主に宿泊施設	5	2.9
3	その他	6	3.5

※1 構成比は無回答を除いて算出

問4. 改善基準告示が改正され2024年4月に適用となります。

ご存じですか？

実数 構成比

		実数	構成比
1	はい（知っている）	192	86.1
2	いいえ（知らない）	31	13.9
	無回答	0	0.0

問5. 問4で「はい」と答えた方にうかがいます。

どちらでお知りになりましたか？

実数 構成比（※）

		実数	構成比
1	インターネット	74	38.5
2	会社からの説明	78	40.6
3	その他	37	19.3
	テレビ、ラジオなどのメディア（「その他」のうち）	19	9.9
	無回答	3	1.6

※2 構成比は問4で「はい」と答えた人数から算出

問6. 「物流の2024年問題」に対し、どのようなご意見を

お持ちですか？

実数 構成比

		実数	構成比
1	賛成	69	30.9
2	反対	94	42.2
3	その他	34	15.2
	無回答	26	11.7

問6

「物流の2024年問題」に対し、どのようなご意見をお持ちですか？

可能であれば賛成だが、本当にできるのか疑問

しっかり休めるから。運転手の負担を軽くすべきだから

安全を確保するためには当然のことだと思う

実際にはできないと思う

反対しても仕方がない

賛成だけど給与の関係で心配。あと北海道から首都圏にでてくるに制限に対応できない。

賃金が減るのはこまるが、改善基準告示が改正されても賃金は下げないで欲しい

あまり関係はないと思う

難しい問題だと思う

わからない

わからない

どちらとも言えない

会社が決めるから特にない

賃金がさがらなければいい

ドライバー不足に期待します。

不明

賃金下がらず

賃金下がる。物流成り立たぬ。

燃料代を安く

物流が滞る

会社対策している

今で十分

わからない

かなり無理のある問題なので国と物流会社が協力して仕事のしやすい法にしてほしい

机上の上でゴチャゴチャしないでほしい

給料が下がらないならOK

運転手から何も言えない

わからない

良い面、悪い面両方あると思うので、どちらとも言えない。

どちらも

その前にやめたい

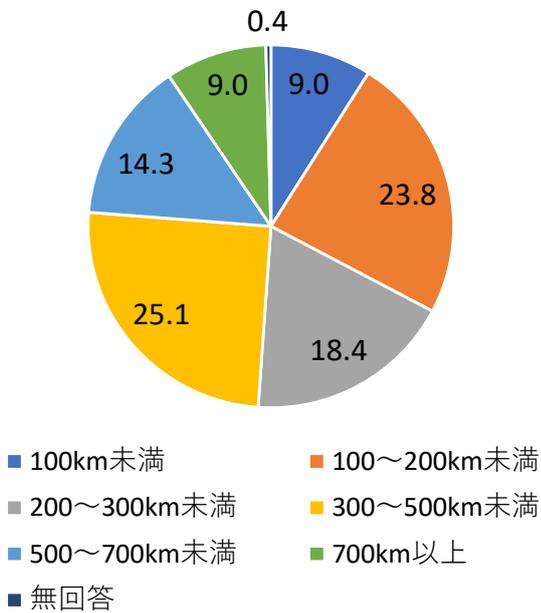
適正な運賃の設定とグレーゾーンの取り締まり。

施策の制度が中途半端

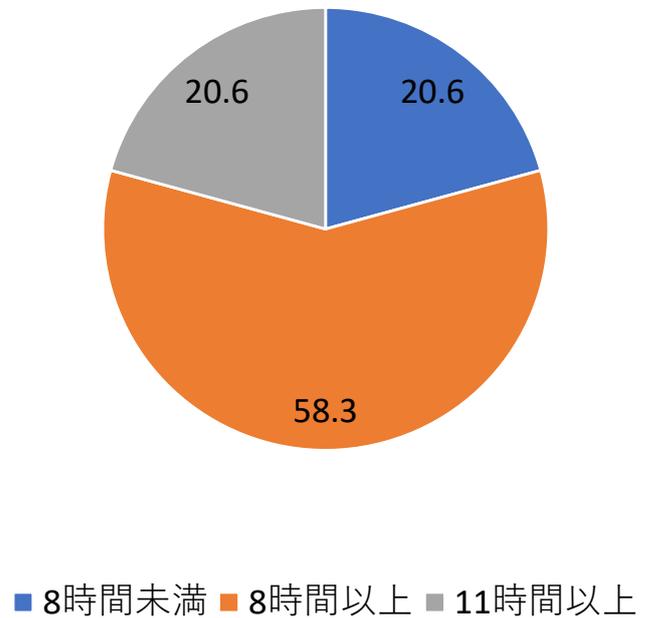
勤務時間が減り家族との時間が増えるのは賛成、収入がその分減るのは反対

問7
トラック運転者として会社に言いたいことはありますか？
給与を上げて欲しい
差別をやめて欲しい
運行管理にゆとりを持って欲しい
時間給を上げてほしい
給料上げてほしい
給料上げてほしい
会社はよくやってくれてる
荷主2時間ぐらい待ち時間がある。歩合が半分位ある。
給与が安い。20万いかない。
まず給料の賃上げ。バラ降しのない仕事。積込みまでの待機時間の改善！
人員の余裕が欲しい
残業しなくても生活できる賃金を
仕事がない
荷主に時間を考えて配車
荷主へ 運賃上げろ
荷主へ 運賃上げて
荷主へ 待ち時間を短く
荷主へ 運賃上げろ
時間も大事ですが、やはりお金です。
給料UP
金が安い！
給料アップ
大変ですね
ドライバーと物流の車、金銭的、生活を考えてほしい
仕事の時間と行き先をもう少し考えてほしい
時間が短くなっても現金が下がるのが心配
仕事の寮と賃金が割り合わない
法を守る事です
ブラックです。今年でやめる
給料を上げてほしい
給料を上げてほしい。
給料上げて
若者に少しでも興味をもってもらえる様に、努力が必要。
労働条件を見直さないとドライバー不足は解消されない
基本給上げて
2日運行で1日休みは歳とともにキツイ
月4回だけの休みはキツイ
今よりは改善できるようにしてほしい
65を超えても必要なら収入減はやめてほしい
休憩時間を長く取れても精神的に休めない
軒数が多いとカゴ車とは言え、歳を取ると体に負担が重い
人手不足のしわ寄せで過積載の運行はやめてほしい
荷物の卸し作業が改善できるようにしてほしい
歳とともに視力の低下でいつまでやっていけるのか
賃金の適正を実施
会社と言うか、業界としてもっと社会に対してアピールして欲しい。物流の基本はトラック!!
もう少し休憩を取れる配車にしてほしい
給料上げてほしい

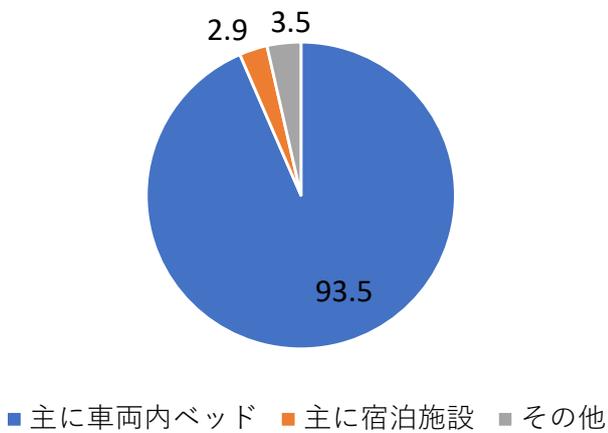
問1. あなたの一日の走行距離は約何kmですか？



問2. 前日（前回乗務）から休息期間は何時間ですか？平均でお答えください。



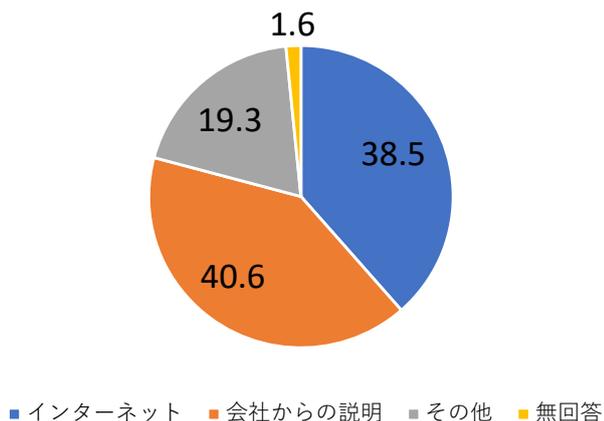
問3. 休息期間が自宅以外の場合、睡眠・休息場所はどこですか？



問4. 改善基準告示が改正され2024年4月に適用となります。ご存じですか？



問5. 問4で「はい」と答えた方にうかがいます。どちらでお知りになりましたか？



問6. 「物流の2024年問題」に対し、どのようなご意見をお持ちですか？

